



美浜町 海猫島

独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第56号

2019年1月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さんの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」を目指します。

【基本方針】

- 一 国が担うべき政策医療である結核、重症心身障害、神経難病の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 二 呼吸器疾患、神経系疾患、胸部・血管外科の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 三 開放型・地域医療支援病院として地域医療の質の向上および地域連携の充実に貢献します。
- 四 臨床研究・臨床試験に積極的に取り組み、医療の質の向上に貢献します。

【患者の権利と義務】

◇患者さんの権利

1. 良質で公平な医療を受けられる権利があります。
2. 人格や価値観を尊重される権利があります。
3. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 治療法を選択できる権利があります。
5. 病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
6. 個人情報を守られる権利があります。
7. 貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者さんの義務

1. ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
2. 検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
3. 他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
4. 医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目次

2. 新年のご挨拶

院長 南方 良章

3. 和歌山病院協会

優秀職員賞を受賞して

副院長 駿田 直俊

平成30年度 国立病院機構QC活動奨励表彰にて優秀賞を受賞しました
診療情報管理士 寺口 文也

4. 重心病棟クリスマス会を行いました

健康フェアを開催しました

経営企画室長 九鬼 勝彦

5. 医の門 vol.40

和歌山病院の乳癌診療について

外科医長 太田 典文

6. 外来診療担当表

新年のご挨拶

院長 南方良章

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は当院を御引立ていただき、誠にありがとうございました。

昨年は、当院で長年にわたり診療を担っていたいただいていた有本外科系診療部長と柳本呼吸器センター長が退職され、代わって、太田外科医長（呼吸器外科・乳腺外科専門）、川嶋外科医員（乳腺外科専門）、川邊循環器内科部長（循環器内科、抗加齢医学専門）の3名をお迎えしました。これにより、胸部・乳腺外科領域と、慢性期循環器や高齢者医療領域もますます力を注いで診療できる体制となってきました。

さて、医療環境はまさに転換期を迎えています。昨年に医療・介護の診療報酬同時改定が行われました。また、地域医療構想に伴う医療圏ごとの入院病床の調整も、繰り返し会議が開催されてきましたが、本年にはいよいよ本格化してくることが予想されます。さらに、本年10月には消費税10%への引き上げが予定されており、政府からいくつかの対策案が発信されてはいるものの、実際に実施されると様々な混雑が生じる可能性も危惧されています。

このような医療情勢の荒波の中においても、当院では、これまで力を注いできた重症心身障害、神経難病、結核といったセーフティネット医療を着実に充実化させていくと同時に、一般診療では、専門性の高い呼吸器疾患、乳腺疾患、脳神経内科疾患、慢性期循環器疾患、その他腫瘍の放射線治療などもますます発展させてまいりたいと考えております。

当院では、和歌山県神経難病ネットワークの基幹病院として、神経難病患者の受け入れとともにレスパイト入院も積極的に推進し、また、重症心身障害児(者)においても長期のみならず短期入院も受け入れ、在宅で介護される家族の負担軽減を軽減し、在宅での継続的なケアを可能とする援助も行っています。さらに、当院内に開設している和歌山県結核相談支援センターに



届く医療関係者や市民からの様々な相談や問い合わせに対応するとともに、県内全保健所から保健師等に集まっていたいただきDOTS会議を毎月開催し、県内の適切な結核診療の提供・指導に尽力いたしております。

一般診療では、外科と内科が一体となった呼吸器センターにおいて、専門性の高い呼吸器疾患の診療を提供するとともに、テレビ会議システムを用いて、僻地診療所での呼吸器疾患患者の共同診察や指導といった遠隔診療も行っています。近年増加の一途にある乳癌に関しても、その診療体制も特に充実化させ、高精度の診断機器の導入と専門医による高レベルの診断・治療の提供環境を確立しております。あらゆる悪性腫瘍に対する放射線治療や、高齢者に対する医療についても今後さらに拡大させてまいりたいと考えています。

和歌山病院は、これら専門的診療はもちろんのこと、地域医療支援病院として地域住民の健康を守るため、全力で貢献してまいります。しかしそれには、地域の皆様、医師会や病院・保健所を含む各医療関係者の方々、消防・教育関係・行政をはじめとする数多くの皆様方のご協力を賜ってこそ成し遂げられるものでございます。

本年も和歌山病院は全力で頑張っておりまますので、皆様方のご協力、ご指導を賜れますよう、心よりお願い申し上げます。

和歌山病院協会 優秀職員賞を受賞して

副院長 駿田直俊

この度、和歌山県病院協会から優秀職員賞を賜りました。周りの皆様並びに地域の皆様からの日頃のご支援によるものと、深く感謝申し上げます。

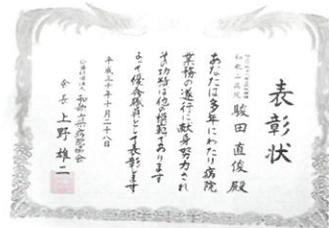
振り返れば、医師になって35年、和歌山病院に採用され、はや26年の歳月が流れております。

私としましては、医療従事者として、これからのように終活をしていくか、というようなステージとなりますが、まだまだ地域の中で、皆様のお役に立てるようにとの思いの中で活動できればと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

<略歴>

- 昭和60年3月 和歌山県立医科大学 卒業
- 昭和60年4月 和歌山県立医科大学附属病院 臨床研修医
- 昭和62年4月 和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 内科研究医
- 昭和63年4月 東京大学医学部老年病学教室 非常勤医師

- 平成元年4月 和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 助手
- 平成4年4月 国立療養所和歌山病院 内科医師 採用
- 平成8年10月 国立療養所和歌山病院 呼吸器科医長 昇任
- 平成16年4月 独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 診療部長 昇任
- 平成20年4月 独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 副院長 昇任



平成30年度 国立病院機構QC活動奨励表彰にて 優秀賞を受賞しました。

診療情報管理士 寺口文也

今回、「あなたは電子カルテのポテンシャルをどこまで引き出せていますか？」というタイトルでQC（クオリティコントロール）活動内容の応募をし、国立病院機構内の全国表彰にて優秀賞を受賞することができました。QC活動とは国立病院機構内での、経営・業務改善等を目的とした取り組みとなっております。活動内容の詳細は、当院での救急医療管理加算の算定について紙ベースの加算評価票の運用を電子化し、電子カルテ上のテンプレートを用いて医師が簡単に評価を行えるよう改善しました。メリットは色々ありますが、記録方法の簡略化による業務負担の軽減やDWH（データウェアハウス）を利用することで、該当テンプレートの

記載件数チェック等や統計が可能となる、といったことが挙げられます。

また、該当テンプレートを使用することでコストが会計システムに自動連動する仕組みを独自に作り上げたことから、**医師が診療録に算定根拠となる記録を残したあとに、必ずコストを算定できるシステム**を構築しました。これにより救急医療管理加算について、毎年度全体の算定に対し10%前後の査定件数があったものが電子化したことで0件となりました。電子カルテには色々便利な機能が備わっており、使い方をしっかり把握することで業務改善に繋がりますので、ぜひ皆さまも今一度自院のシステムと向き合ってみてはいかがでしょうか。



重心病棟クリスマス会を行いました。

療育指導室



皆さんは、「ぐりとぐら」のお話をご存知ですか？今年の重心病棟のクリスマス会は、ぐりとぐらがお話の世界から飛び出してきました。お話は、ぐりとぐらが森の中で大きな足跡を見つけたことから始まります。足跡をたどっていくと、ぐりとぐらの家につきました。誰が中にいるのかドキドキ。家の中に入ってみると、赤い服、赤い帽子、赤いズボンが干してあります。暖炉の前で温まっていた人は、サンタクロースさんでした。サンタクロースさんからのプレゼントは、「見えないおくりもの」♪～目には見えないおくりものが世界をつつむクリスマス♪プレゼントは形あるものばかりではないですね。皆さんにも、きっと届くと思いますよ？ Merry Christmas!



健康フェアを開催して

経営企画室長 九鬼勝彦

12月5日(水) オークワロマンシティ御坊店にて、健康フェアを開催しました。当日は、少し風の強い日ではありましたが、無事開催に至りました。

午前10時、南方院長の挨拶を皮切りに、身長、体重、血圧、体脂肪、酸素飽和度(SPO2)、骨定量検査、肺年齢測定などの検査や、薬剤師、管理栄養士、看護師による相談コーナー、乳がん自己チェックコーナー、COPD(慢性閉塞性肺疾患)のチェックなどを実施し、午後3時までの間に168名の来訪がありました。

来訪者からは、「いつも検査してもらってありがたい」や「血管年齢も測定してほしい」などご意見をいただきました。ご来訪いただいた地域の皆さんのご意見を参考に、御坊・美浜地

域の皆さんが「自分の健康」に少しでも興味を持っていただける内容にしていきたいと思っておりますので、今後も引き続き、開催していきたいと思っております。



和歌山病院の乳癌診療について

外科医長 太田 典文

平成30年4月より和歌山病院外科に赴任してまいりました。当院では以前までは和歌山県立医科大学第一外科より非常勤体制で乳癌診療を行なっておりましたが本年度より常勤医2名で切れ目のない診療体制をとっております。今回の「日高臨床医勉強会」にて乳癌の概要と和歌山病院で実際に行なっている乳癌検診、乳腺診療についてご紹介させていただきました。乳癌は年々増加してきている疾患であり他の悪性腫瘍に比較して若年層の患者さんが多く見られることが特徴です。

しかし、早期発見、治療により治癒できる可能性の高い悪性腫瘍でもあります。今回は乳癌による症状、様々な症状や乳癌検診、乳腺診療



の実際についてご紹介させていただき、乳癌の手術治療についても紹介させていただきました。

また、乳腺温存手術から乳房再建術まで、当院でも実施可能な術式は多数ありますのでご紹介させていただきます。





		月	火	水	木	金
外科	心臓血管外科	—	岩橋 正尋	—	岩橋 正尋	—
	乳腺・呼吸器外科	—	川嶋 沙代子/ 太田 文典	—	川嶋 沙代子/ 太田 文典	太田 文典
呼吸器センター	初診	東 祐一郎	南方 良章	東 祐一郎	小野 英也	川邊 和美
		—	山形 奈穂	古田 勝之	—	奥田 有香
	再診	駿田 直俊	小野 英也	—	赤松 啓一郎	—
	専門外来 (午後)	—	—	睡眠外来 駿田(再診)	禁煙外来 赤松 啓一郎 (第2・4・5週)	睡眠外来 駿田(初診)
—		—	COPD外来 担当医	—	—	
循環器内科		川邊 哲也	—	川邊 哲也	岡村 英夫	岡村 英夫
内科		駿田 直俊	南方 良章	川邊 哲也	—	川邊 和美
脳神経内科	午前	—	—	河本 純子 (第2・4週)	—	河本 純子
		—	—	竹村 学 (初診) 診察日は*を参照	竹村 学 (初診) 診察日は*を参照	—
	物忘れ外来 (午前)	—	河本 修 (第2・4週予約のみ)	—	—	—
	午後	細川 万生	—	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照	—

○受付時間 午前8:30～11:30

○再診については原則、予約制にしております。
(急患についてはこの限りではありません)

*注意: 脳神経内科 竹村医師の診察予定日

2019年

1月16日、17日 4月17日、18日 7月17日、18日

2月20日、21日 5月15日、16日 8月21日、22日

3月19日、20日 6月19日、20日 9月18日、19日

ボランティア募集!



例えば・・・外来案内、創作(フラワーアレンジメント・押し花等)、図書(読み聞かせ・貸出等)



独立行政法人国立病院機構 **和歌山病院**

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

広報委員会

<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://wakayama-hosp.jp/>